

2022年9月5日月曜日20-21時

22目標 論文後 学習ホームルーム

担当:平林[財理・個別相談]

【主な内容】

試験対策を再開する場合のポイント・判断基準

22→23目標 主な変更点 p.13

大まかなスケジュール例[状況別] p.8.9.15~

テキスト移行等 p.26~

配付資料

①本レジュメ

②合格者からのメッセージ集

(詳細な体験記)

TAC 論文後情報まとめHP▶



本セミナーは、後日web school「講座からのお知らせ欄」にてアーカイブ配信します。

本日の内容

※下記青文字部分…8/22(月)セミナーから学習面を深掘りした内容

1. はじめに セミナーのねらい・お知らせ …p.3・4
2. 合格発表日までの過ごし方 …p.5
3. 試験対策を再開する場合のポイント …p.6
 - 論文リスタート生の強み・弱み(一般論) …p.7
 - 大まかなスケジュール例とポイント
 - 8月論文までのスケジュール …p.9
 - 講師への相談方法
 - 22→23目標変更点 …p.13
4. 状況別スケジュール例一覧 …p.15
 - ①12月短答を受験する場合 …p.16
 - ②会計学△の場合 …p.17
 - 財務計算強化について …p.18-22
 - ③会計学OK、租税法計算△の場合 …p.23
 - 租税法計算強化について …p.24
 - ④会計学計算・租税法計算OKの場合 …p.25
5. その他の事前質問・回答
 - 科目ごとのポイント、22目標答練等の扱い、テキスト移行等 …p.26-30
- 巻末参考資料
 - 短答アクセス出題範囲表 …p.33-39
 - 5月短答 各科目 肢別正解率データ等

はじめに 事前にいただいたご質問から

Q.ある程度受かる気であるが落ちたら次年度も挑戦しようとしている受験生は、合格発表までどの程度勉強しているか。

→受験生のうち、8・9割は合格発表まで休んでいるイメージ。

Q.8月論文までにやり残したものがあの場合の進め方、優先的に進める科目、スケジュール感(○月までに○○を終わらせられるようにする)が知りたい(p.6,8)。

Q.12月以降論文答練で戦える力をつけるため、科目ごとのポイントが知りたい(p.26)。

Q.22目標アクセス・答練で残しておくべきものが知りたい(p.27)。

Q.計算科目についてある程度基礎が付いている場合、合格発表までの回転教材は22目標のアクセスのみで十分か。基礎・応用・直前答練等も取り入れるべきか(p.27)。

Q.22目標→23目標の教材の変化、テキスト移行について知りたい(p.13,28)。

【本セミナーのねらい】

論文リスタート生の強み・弱みを踏まえた上で、

合格発表に先立って学習を再開するかどうかについての判断基準やスケジュール例・ポイント・教材の扱い等を示すことにより、

合格発表後再開する場合でもスタートダッシュを決められるようにする。

お知らせ

● 本試験 各科目解答・解説PDF 9/1公開済



◀ TAC 論文後情報まとめHP
解答解説、
就活・奨学生試験等

● 本試験 講評動画 8/25Youtube配信済

…書画カメラで解答上のポイントを解説

※相対評価のため、詳細な自己採点は気になる場合のみでOK。

合格発表を待たずに学習を再開するかどうかは、

自己採点結果というよりも、

模試・本試験準備時点での会計学計算の苦手意識等により検討。

TAC22目標生向け LINE公式アカウント

相談会実施情報、就活情報、よくいただくご質問等について、
目標年度ごとに別アカウントでお知らせ。

【追加方法】

右のQRコードか、

LINE ID検索で「@733ghmnw」と入力して追加。

お知らせ内容のイメージ▶ Twitter @hirabayashi_tac

TAC平林 22目標向け
LINE公式アカウント



合格発表日までの過ごし方のポイント

1. 本試験の手応えにかかわらず、9月中は法人説明会に参加する。

理由①合格している可能性がある。合格発表後、説明会実施がない法人も多い見込み。

②来年受験する場合でも、翌年のスタートダッシュに繋がる。
就活を通じ、尊敬できる会計士に出会ったり、監査実務のイメージがしやすくなる。

③短答免除者採用を志望する場合、9月の説明会参加が必要。

2. リフレッシュする。やりたかったことにとことん取り組む。視野を広げる。

ex. 友人と会う、家族と過ごす、就活を通じていろんな会計士に会う、講師と雑談、
読書、映画・ドラマ、ゲームなど。国内・海外のニュースを知るなど

3. 試験対策を再開する必要性を強く感じたら、まずは講師と相談。

詳細は次ページ以降へ。

【新設】

★合格お祝い金制度

TACの23目標「論文専攻上級本科生」を申込後(10月31日迄の申込に限る)、
無事に合格していた場合、受講料の全額返金(振込手数料300円ほど差引)だけでなく、
30,000円の電子マネー進呈(科目合格があった場合には、一部返金+10,000円分進呈)。

合格発表日までの試験対策のポイント

1. 再開するか、再開する場合の進め方を講師と相談。

《再開するかどうか 主な判断基準》

相談方法… p.10~12



会計学計算や租税法計算についてテコ入れが必要か？

合格発表後以降、学習時間が確保できるか？ ex.一般事業会社勤務など

2. 対策を再開する場合、主に会計学計算テコ入れや法人税計算が中心。

12/11(日)短答式試験の日を中期目標とする。



論点・科目の苦手度合に応じて、徐々に学習を再開し、理解強化・演習。

インプット不足があれば、Web論点別講義やテキストチェックゼミを活用。

12月以降、論文対策講義(関東・関西収録)をインプット・アウトプット強化に適宜活用。

※合格発表まで休んでいた場合…まず12/11(日)までの3週間、会計学計算に取り組む。

論文重点出題項目について、短答合格者と概ね肩を並べられる状態に戻す。

3. 年内に租税法計算(特に法人税。次に所得税)を稼ぎ科目にする。

租税法と財務理論は、一度得意にすると本試験で下振れしにくい。

まずは計算科目を固めて、年明けから理論科目本格化(早めからインプット強化をしてもOK)。

論文リスタート生の強みと弱み(一般論)

強み😊

インプット面

- 暗記すべき箇所や、基準集を頼る箇所等が把握できている。→理論科目が安定
- 短答直後よりも体系的な理解が進んでいる。
- 租税法・選択科目のインプットがある程度進んでいるため、
他の科目の理解強化・講義受講・演習にも時間が充てられる。
- 就職活動を通じて、監査実務について少しイメージしやすくなっている。

アウトプット面

- 問題文の読み取り・答え方、試験中の時間配分等がある程度把握している。
- 教材の総量、どの時期にどれぐらい忙しくなるかを体感している。→逆算できる

弱み😞

インプット面

- 短答合格直後に比して、テキストの網羅的な知識・理解は保持しにくい。
特に理論科目について、テキストと大きく離れていると基礎的な概念が抜けがち。
- 過年度の答練が手許にあるため、問題ベースの学習偏重となりやすい。

アウトプット面

- 論証暗記が比較的得意になる一方で、応用的な理論問題で空欄にしがち。

→ テキストを大事に、3月末頃までを目途に理解強化。

併行して、答練等を通じてアウトプット力をさらに伸ばす(部分点の取り方も含め)。

合格発表までの大まかなスケジュール(就活・試験対策共通)

2022年9/5(月)論文後学習HR

8

試験対策

就職活動

9月

12月短答を受験する
可能性がある場合、
ネット出願
8/26~9/15×切

本試験の手応えにかかわらず、
9月上旬の全体向け法人説明会
には参加する。

法人説明会

全体向け 法人説明会

TAC就職サポート(関西は別途実施あり)

就活相談会【20分ごと目安】

- オンライン個別相談(ネット予約)
- メールでの相談・問い合わせ
counselor@tac-school.co.jp
- フリーコール(平日14-17時)

0120-527-699

10月

対策を再開する場合は、
主に**会計学計算テコ入れ**や**租税法計算**が中心。

再開するか、再開する場合どのように進めるか等
講師と相談。

《主な判断基準》★**状況別の学習スケジュール例はp.15~**

会計学計算や租税法計算に苦手意識が特に強いかどうか、
合格発表後以降に学習時間が確保できるかどうか。

テーマ別/事業部別 法人説明会

個別相談会 (適宜参加)

面接対策

【30分ごと目安】
オンライン実施
(ネット予約)

11月

インプット強化・・・**Web論点別講義**や、
管理/財計**テキストチェックゼミ**アーカイブ動画/資料を活用。

エントリーシート添削
【30分ごと目安】
(ネット予約)
※合格発表日
までに準備

11/18(金) 合格発表

12/11(日)までの3週間で
会計学の計算力を戻す

テキスト、アクセス

※11/20(日)日商簿記1級

※11/23(水)19時~奨学生試験

論文対策講義開始(新宿・梅田収録)

12/11(日) 短答式本試験

租税法 所得税講義等開始

※12/14(水)19時~奨学生試験

合格発表後、
すぐに採用選考開始

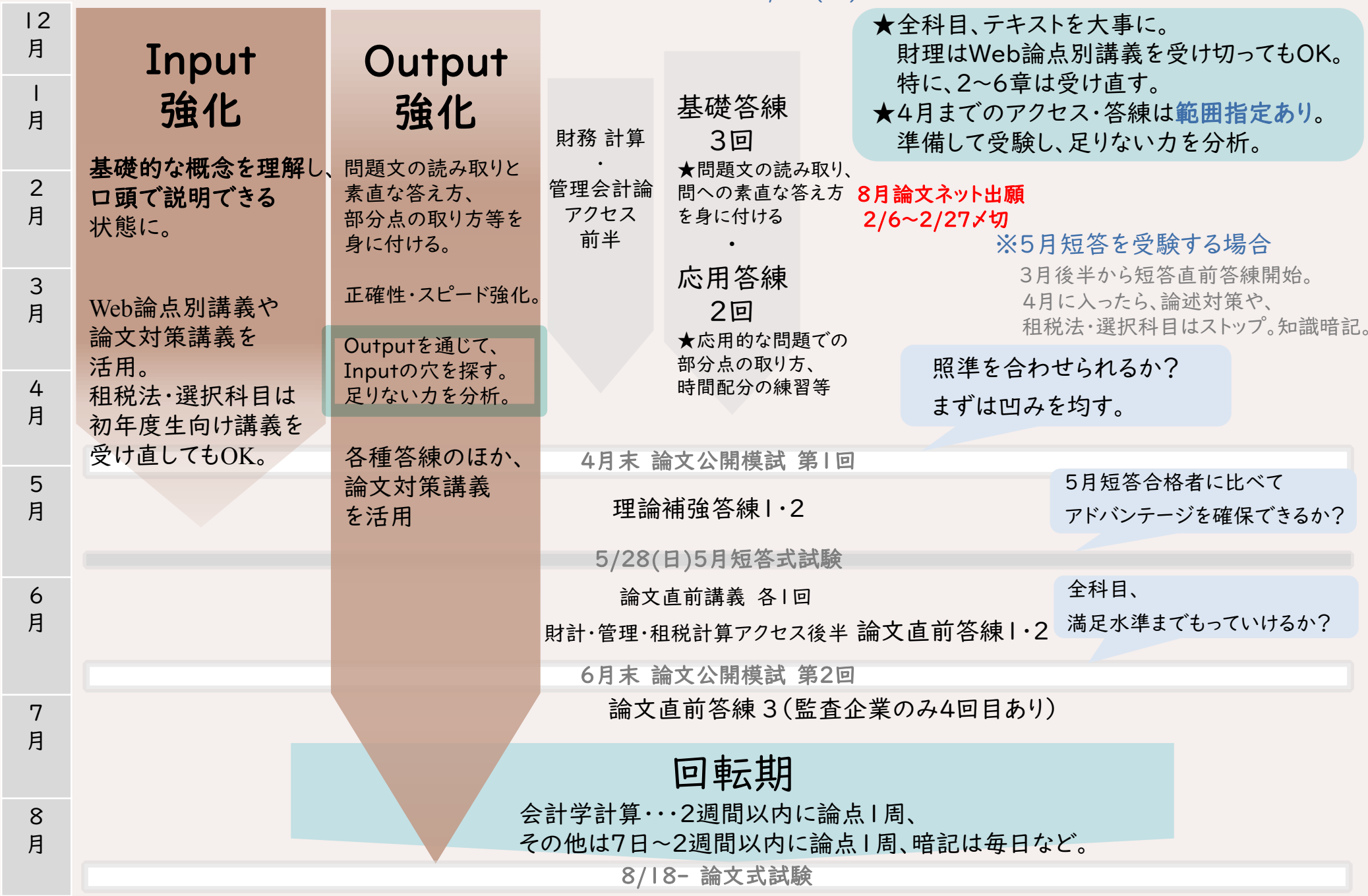
内定承諾期限・・・大手東京:12月上旬
大手関西:11月下旬など
入所・・・2月など(あらた監査法人は12月入所など)

12月

他の科目本格始動

12月短答以降スケジュール目安

※詳細は11/21(月)19時～論文リスタートホームルームで説明



★23目標申込み前でも、下記サービスを利用可能



※日程表内「TA」…合格者チューター



質問コーナー日程表

[illegible]

就職サポート又は23目標web school トップページ下段
「zoomを利用した質問・相談コーナーについて」リンクから
待機室へ（ビデオオフでOK。スマホからも接続可能）▶



● 個別成績・学習方法相談(久野/塚本/平林/蓮尾/藤野)[校舎/zoom]

毎週土曜日13時～次週1週間分をネット予約受付▶ <https://tacschool.resv.jp/>
※通常の質問コーナー（予約不要）でも、学習全般の質問を各講師が承ります。

日程表(受講生HP「@C.P.A」) ▶



講師への相談方法②

● 校舎でのホームルーム・相談会

★23目標申込み前でも、参加可能



15分ほどポイントセミナーの後、

希望者はお名前を記入していただき、教室で個別相談を承ります。



【現在決まっている日程】

9/ 9(金)18~21時 早稲田校

9/17(土)14~17時 福岡校 合格者5名参加予定

9/18(日)14~17時 広島校 合格者1名参加予定

9/19(月)10~13時 神戸校

9/19(月)15~18時 なんば校 合格者3名参加予定

※9/23(金・祝)津田沼・9/24(土)渋谷・9/27(火)横浜検討中(いずれも午後)

10/15(土)14~17時 札幌校

10/16(日)14~17時 仙台校

★相談会 追加実施日程・・・LINE公式アカウントでお知らせ ▶

【追加方法】

右のQRコードか、LINE ID検索で「733ghmnw」を検索して追加
お知らせ内容のイメージ▶ Twitter @hirabayashi_tacTAC平林 22目標向け
LINE公式アカウント

TAC会計士講座 就職サポート(相澤)【TAC生向け】

監査法人や会計事務所等への就活・転職以外にも、下記について相談可能。

- 一般事業会社への就職・転職
- 仕事を辞めて受験専念にするか
- 卒業後働きながら受験を継続するかどうか
- 受験対策を中断して就職する場合のエントリーシートの書き方等

※ zoomを使ったオンラインでの相談も可能です。

フリーダイヤル 0120-527-699 (平日14~17時)

メール counselor@tac-school.co.jp



TAC就職サポートイベント情報

https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/strength/employment_support.html



TAC就職相談 Web予約システム

23目標 現在決まっている主な変更点 他にも進行中.

教材面

- 監査論テキスト **数値例・図表等**を100頁追加(全400頁程)、令和2年改訂反映
- 財務理論 確認問題集(論文形式編) **解答例 配付**(11月頃予定)
- 論文生へ財務計算・管理会計論短答アクセスの教材配付&**解説講義も視聴可能**
- テキストチェックゼミ アーカイブ動画・資料&**音声データ**も配信
- 租税法(**特に、法人税法 受取配当金控除負債利子**)や経営理論等で内容面の変更あり

*** 財務計算…重要性やテキスト構成変更有 (セグメント情報・欠損など)**

システム面

- 解説動画収録に**書画カメラ**やiPad導入
- 論文答練 **PDF採点・答案返却**(デジタル採点)を調整中
- 財務理論 **質問用LINEオープンチャット**開設(9月予定)
- 個別成績・学習方法相談 **担当講師 増員**(9月~財務計算 藤野講師も担当)
- 合格返金制度に加え、合格お祝い金制度(10/31までの論文専攻上級本科生申込み)
- LINE公式アカウント 講義/答練日程、出題範囲公表、時期別のポイントなどお知らせ

その他、会計学計算で稼ぎたい論文生・短答過年度生向けに、網羅性の高い問題集を作成中(市販教材)。

全問解説講義付き。12月頃・2月頃に分けてリリース予定。アクセスよりも難易度高め。財計全7冊(150問ほど)・管理計算全6冊(120問ほど)目安。

あくまでアクセス・テキスト その他答練等が優先。

監査論テキスト改訂

第2節 監査意見と監査手続

監査の目的は、財務諸表に対する意見の表明にあり、そのための監査の実施における最終目標は、監査人が自己の意見を形成するに足る基礎を得ることにある。

本節では、監査人がどのような論理過程を経て意見形成の基礎を得るに至るのか、その過程において監査人が選択適用する監査手続及び入手する監査証拠について解説する。

【学習上のポイント】

- ❑ 監査人は財務諸表全体としての適正性という大局的・抽象的命題をどのような過程を経て立証するか。
- ❑ 財務諸表全体としての適正性、財務諸表項目の適正性及び監査要点（アサーション）はどのような関係にあるか。
- ❑ 財務諸表項目ごとの監査要点として一般的なものとしてはどのようなものがあるか。
- ❑ 監査の過程において監査人は、どのような目的から、どのような監査の手法としての監査手続を用いるか。
- ❑ 監査要点が立証されるためには、監査証拠がどのような条件を満たしていることが必要となるか。
- ❑ 分析的手続は、監査のどの段階で、どのような目的で用いられるか。

【重要コンセプト】

財務諸表の適正性と監査要点（アサーション）
監査証拠の適合性と証明力
十分かつ適切な監査証拠と意見形成の基礎（意見表明の基礎）

【関連法令基準等】

- ・監査基準委員会報告書 500 「監査証拠」
- ・監査基準委員会報告書 501 「特定項目の監査証拠」
- ・監査基準委員会報告書 505 「確認」
- ・監査基準委員会報告書 520 「分析的手続」

《例 示》 分析的手続のイメージ

① 分析の実証手続

固定資産台帳							(単位：千円)
	取得価額	期首簿価	耐用年数	減価償却方法	償却率	減価償却費	期末簿価
A 備品	1,000	800	10	定率法	0.200	160	640
B 備品	1,500	1,250	8	定率法	0.250	312	938
C 備品	2,000	2,000	15	定率法	0.133	266	1,734
合 計	4,500	4,050				738	3,312

[アサーション] 期間配分（減価償却費）
[許容可能な差異] 50
[推定値] 加重平均償却率 0.182 (=0.200×(800÷4,050)
+0.250×(1,250÷4,050)
+0.133×(2,000÷4,050)
減価償却費 推定値 738 (=4,050×0.182) ^(*)
計上額 738
差 異 0
[結論] 減価償却費の計上額は妥当

② 全般的な結論を形成するための分析的手続

勘定科目	20X1/3	20X2/3	増減額	増減率(%)	理由
現金預金	100	150	50	50	
売掛金	200	240	40	20	
受取手形	200	180	△20	△10	
有価証券	50	80	30	60	
.....					
.....					

全般的な結論を形成するための分析的手続においては、例えば、上記のように前期と当期の実績について比較分析を行い、財務諸表から識別される矛盾や異常な変動の全てについて、それが虚偽表示によるものではないことについて妥当な説明付けが得られていることを確かめることになる^(*)。

(4) 分析的手続の結果の調査

分析的手続により、他の関連情報と矛盾する、又は推定値と大きく乖離する変動若しくは関係が識別された場合、監査人は、以下を行うことにより当該矛盾又は乖離の理由を調査しなければならない。[監基報520:6]

- ① 経営者への質問及び経営者の回答に関する適切な監査証拠の入手^(*)
- ② 状況に応じて必要な他の監査手続の実施^(*)

数値例・図表等を100頁ほど追加
(全400頁ほど)

▲各節の扉ページに
学習上のポイントや
重要コンセプト等記載。
想起のきっかけに活用。

監基報番号記載

その他

- 入門テキスト・上級テキスト一体化
- 会計上の見積り等 令和2年改正を反映

学習スケジュール例 一覧

本試験の手応えにかかわらず、
9月上旬の全体向け法人説明会には参加する。

学習再開時期の目安(受験生のうち、8・9割は合格発表まで休んでいるイメージ)

- P.16**
①12月短答を受験する可能性がある場合
5月短答を受験する可能性がある場合もまず相談
・・・使用教材等について講師と早期に相談。
特に、8月論文で免除科目があった場合。
- P.17**
②会計学計算△の場合
ex. 答練・アクセスや全国模試で大きく平均を下回っていた
・・・特に必要性を感じたら、
就活が落ち着いてから再開。
会計学計算のインプット・アウトプット強化。
- P.23**
③会計学計算OK、租税法計算△の場合
ex. 5月短答合格者
・・・特に必要性を感じたら、
就活が落ち着いてから再開。
法人税法計算のインプット・アウトプット強化。
- P.25**
④会計学計算・租税法計算OKの場合
・・・基本的には合格発表まで休んでOK。
合格お祝い金制度は活用(10/31×)。

学習スケジュール例① | 2月短答を受験する可能性がある場合

2022年9/5(月)論文後学習HR

16

9月

12月短答 ネット出願 8/26~9/15メ切
(11月合格発表後まで、受験料の振り込み猶予制度あり)

本試験の手応えにかかわらず、
9月上旬の全体向け法人説明会には参加する。

5月短答を受験する可能性がある場合もまず相談

★早急に講師に相談。

特に、直近の論文式試験で免除科目があった場合。

★直近の5月短答を確認。本スライド末尾の各科目正解率データ・ポイントを参照。

p.34~

10月

短答直前答練1

講師と相談の上、短答問題集・テキストの復習。
特に、管理会計論理論と企業法は論文と短答で大きく異なるため注意。

短答直前答練2

おすすめコース

- 上級Wチャンス本科生 (9/30まで早割・再受講割で329,000など)
- 短答までは短答答練パック (短答基礎答練・短答直前答練) 57,000 & 短答全国模試5,000
12月短答後、論文専攻上級本科生 (再受講割で259,000など)
- 12月ではなく5月短答・8月論文に照準を合わせる場合、上級ストレート本科生

11月

論文専攻上級本科生でも短答アクセス(教材・講義)使用可能

11/18(金) 合格発表

12/11(日)までの3週間で、
短答科目知識暗記を詰める。
特に、原価計算基準と企業法。
財理・・・短答式確認問題等を1周以上。

- ※11/19・21 短答全国模試
- ※11/20(日)日商簿記1級
- ※11/23(水)19時~奨学生試験
論文対策講義開始(新宿・梅田収録)

12月

12/11(日) 短答式本試験 ※12/14(水)19時~奨学生試験

**監査論は
テキスト6章の制度論知識暗記も詰める**

学習スケジュール例② 会計学計算△の場合

ex. 答練・アクセスや全国模試で大きく平均を下回っている

本試験の手応えにかかわらず、
9月上旬の全体向け法人説明会には参加する。

就活が落ち着いてから再開。
どのように進めるか等について講師と相談。
主に会計学計算テコ入れが中心(インプット・アウトプット)。詳しくは次ページ。

インプット強化・・・Web論点別講義や、
管理/財計テキストチェックゼミアーカイブ動画/資料を活用。

アウトプット強化・・・論文アクセス(難易度A部分)など。
論文形式の問題が重く感じる場合、
23目標短答アクセスを活用。
(財計基礎論点全10回・上級/補講論点全5回、管理計算全8回)

11/18(金) 合格発表

12/11(日)までに
財務計算・管理の
計算力を向上。
テキスト・アクセス

※11/20(日)日商簿記1級
※11/23(水)19時～奨学生試験

論文対策講義開始(新宿・梅田収録)

12/11(日) 短答式本試験

9
月

10
月

11
月

12
月

財務会計計算のテコ入れについて

【インプット面に不安がある場合】

ex. テキスト例題レベルの問題について、時間を掛けても処理方法がわからない
論文アクセス難易度Aの問題について、テキストを見ながらでも正答できない

★まずは論文重点出題項目について、
テキスト例題の確認（シートを使用して実際に解くなど）。
必要と感じたら、web論点別講義をピンポイントで活用。

【アウトプット面に不安がある場合】

ex. 難易度の見極め・時間配分がうまくいかない 下書きが定まっていない
計算スピードが足りない（想起に時間がかかる） 集計が苦手 やらかしミスが多い

★問題を解く ▶ 振り返り ▶ テキストで他のパターン確認（必要に応じてトレーニング）

使用教材

テキスト点検ののち、下記論文形式の総合問題を活用

ex. 22目標論文アクセス（難易度Aの箇所）、トレーニング総合、
パワーアップ問題（基礎マスター講義で配付）、（新トレーニング簿記（市販））等

※論文形式の問題は負担が大きいと感じる場合

6 23目標短答アクセス（論文重点出題項目部分）を、ペースメーカーとして活用してもOK。

出題範囲表に合わせてテキスト例題復習 ▶ 適宜トレーニング（トレーニング総合問題）

▶ 短答アクセス受験・復習（講師の下書きレジュメ・解説講義を活用）

範囲表 p.33

【受講生参加型】

管理会計論・財務会計論-計算テキストチェックゼミ アーカイブ

全10回

TAC公認会計士講座

オンライン開催 /

財務計算 テキスト チェックゼミ

短
答
対
策2023年合格目標 各種本科生
＜短答再受験生 推奨＞

藤野伸哉 講師 担当

受講生参加型のオンラインイベント！

受講生の皆様にリアルタイムで参加いただき、講師との質問形式で「テキストを見ずに会計処理・処理の注意点を思い出せるか？」「計算処理の意味づけ（理論との関連など）ができていないか？」「テキストで見落としがないか？」等を確認していきます。当ゼミで初見の問題に対応できる力を身につけましょう！

TAC

★「問題」をおさえるのではなく、
論点・処理のパターン分け等が
体系的に整理できているか？
テキスト内容をゼミ形式でチェック。

★処理のパターン分け整理のため
有用と感じたら、レジュメや動画、
音声データを活用。

※23目標Webschool「講座からのお知らせ」欄

【注】別途、実際に問題演習の時間を確保。

TAC公認会計士講座

オンライン開催 /

管理会計論 テキストチェック ゼミ

論文
対策

安達直輝 講師 担当

2022年合格目標
論文再チャレンジ生対象
(論文専攻上級本科生対象)

受講生参加型の新しいオンライン学習イベント！

管理会計論は、他の科目と比較して体系的な理解が一層求められる試験科目です。
特に論文試験においては、皆さんがテキストでインプットしてきた知識を、試験問題で問われている解答の形に想起
してアウトプットする力が求められます。
そこで当イベントでは「ゼミ形式」で、私と受講生の皆さんが対話しながら、管理会計論の理論分野についてテキストの
理解を深めていき、苦手意識を克服していただきます。「今年こそ管理をなんとかしたい！」と強い気持ちを持った皆さんへ、
従来の受け身学習ではなく、参加型の新しい学習イベントです。ご参加をお待ちしています！

材料費について

- Q.
- ④材料費の計算が迅速化される。
- ⑤材料元帳の計算・記帳事務が簡略化される。
- この違いは何ですか？同じことを言っていますか？

Q

間接法によるC/Sにおいて調整する営業
外損益・特別損益について、「小計欄以降
のCFに係る」営業外損益・特別損益とされ
る。そこで、P/L上は営業外損益または特
別損益に計上されるが、間接法によるC/S
における営業活動によるCFで調整されな
い項目をあげてください。

事前質問から

Q.会計専門職大学院を卒業して企業法のみで短答に合格したため、計算に苦手意識を残したまま論文を受験しました。計算の学習時間をかなり多めにしていましたがなかなか点に結びつかず、短答が科目免除になっていることで一定のラインをクリアしていないような気がして、逆に自信を持って勉強できなかったように思います。

論文は平均得点率が低いため、

周りもできていないのか自分が圧倒的にできないのかが分からず、
答練を受け続けているうちに本試験が終わってしまいました。

難易度Aの正解状況で分析。
採点講評も参考に。

現在、就活と学習を並行しようと思っていますが、

論文3回目を受けるにしてもその点がとても不安です。

どういう教材でどういう勉強をしたらいいかアドバイス頂きたいです。

他の論文受験生と同レベルの計算力をつけるには、

受験不要でも短答アクセス等短答の勉強をしたらいいのでしょうか？

よろしくお願い致します。

P.17~22 参考 + 学習相談へ
いらして下さい。

本日の配布資料

合格者メッセージ集 P.34 ~ 「佐藤さん」(仮名) が同じ状況だったため参照。

財務会計 論点ごとのメンテナンス例

【ポイント】

下書きの固定化・解くべき問題の見極め
正確性(やらかしミス対策)
テキストの知識維持・スピード

①論点をグループ化。

②それぞれ該当アクセス・答練を書き出す。

※下記は正確な出題回ではなく、書き込みのイメージ。

- | | |
|--|--------------------------|
| 1. 個別論点 テキスト1~4 | ...ア1、2、3、9、10、基1-1、応1-3 |
| 2. 連結(在外) テキスト5~7 | ...ア4、6、基1-3、応2-1 |
| 3. 企業結合・事業分離等 テキスト8 | ...ア7、応1-1 |
| 4. CF計算書(個別・連結) テキスト9 | ...ア8、11、基3-1 |
| 5. S/S・包括利益計算書等 テキスト4・7 | ...ア3、基2-1 |
| 6. 収益認識・外貨建取引・取締役への株式報酬...応用2-3など
(自分の苦手な論点やテキスト10など) | |

★企業結合は細かい処理を忘れやすい
ため、模試・本試験前々日等に設定

③論点ごとで順に取り組む。

★問題を解いて→他のパターン想起、テキスト点検

毎回丸ごと解き直しではなく、難易度Aで間違えた箇所のみ解く、30分で難易度Aだけ拾う練習、ポイントの確認など。
目的に応じて毎回取り組み方を変える。直前期は2週間で論点1周を意識。

財務計算 アクセス・答練の復習例

<論文アクセス 復習例>

解説冊子も
ア財(1) B46-1 ファイル

<TAC>無断複写・複製を禁じます (20年合格目標)

アクセス財務会計論第1回(論文式) 解答

(解答時間: 60分)

Y〇株式会社(以下、当社とする)の当期(自X3年4月1日 至X4年3月31日)に関する次の[資料]を参照して、問1～問4に答えなさい。

問1 当期の財務諸表における以下の科目の金額(単位: 千円)を、答案用紙の所定欄に記入しなさい。

① 退職給付費用	② 株式報酬費用	③ 租税公課	④ 機械装置減価償却費
⑤ リース資産減価償却費	⑥ 利息費用	⑦ 受取配当金	⑧ 有価証券利息
⑨ 有価証券評価益	⑩ 支払利息	⑪ 有価証券売却損	⑫ 為替差損
⑬ オプション損失	⑭ 法人税等(税効果調整後)	⑮ 為替予約	
⑯ 繰延税金資産	⑰ リース債務(流動)	⑱ 未払法人税等	
⑲ 退職給付引当金	⑳ 資産除去債務	㉑ その他有価証券評価差額金	
㉒ 繰延ヘッジ損益			

問2 [資料Ⅲ] 6. の①～③に当てはまる金額を、答案用紙の所定欄に記入しなさい。

[資料Ⅰ] 解答上の留意事項

- 計算過程で千円未満の端数が生じた場合は、最終数値を四捨五入すること。
- 特に指示がない場合は、当座により取引が行われているものとする。
- 直物為替レートは以下のとおりである。
X3年3月1日 99円/ドル X4年2月1日 87円/ドル
X3年3月31日 95円/ドル X4年3月1日 88円/ドル
X3年4月1日 94円/ドル X4年3月31日 86円/ドル
X3年8月31日 91円/ドル 当期中平均 90円/ドル
- 答案用紙の記入にあたり、解答すべき金額がゼロの場合には「0」を記入し、貸借対照表における純資産の減少項目には「△」を付すこと。
- 問題文から判断する以外の事項は考慮外とする。

★毎回目的や解き方を変える。
★2回目の解き直し
一部
初見時 赤
2回目 青
3回目 緑
4回目 紫
など
*他のパターンで出ても解けるのかテキストに戻る。

★原因分析。
input/output
X 知らない忘れてた 読みとばしなど
★読んだ問題の判断、時間配分を見直す

★1問丸ごとの解き直しは、基本的に行わない。
難易度Aで取れなかった箇所を中心に復習。
(難易度Aを大きなやらかしミスなく取れば、合格点を超える)。

<TAC>無断複写・複製を禁じます (20年合格目標)

ア財(1) B46-9

[解答] 問1 44点+ 問2 3点+ 問3 2点+ 問4 1点=50点

問1 2点×22箇所=44点

2回目もミスして2問

① B 14,815	② A 1,809	③ A 18,000
④ A 20,118 for rep	⑤ B 8,203	⑥ A 48
⑦ A 200 受取	⑧ B 7,360	⑨ A 300
⑩ B 12,959	⑪ A 280 有去取	⑫ B 4,700
⑬ A 600	⑭ C 217,533	⑮ A 2,850
⑯ C 63,840	⑰ B 7,806	⑱ A 253,500
⑲ B 8,000	⑳ A 1,729 ARO	㉑ A △455 ミタガク
㉒ A 520 引当金		

問2 1点×3箇所=3点

① A 120	② A 49	③ A 744
---------	--------	---------

問3 1点×2箇所=2点

② A 40	③ A 735
--------	---------

問4 1点

A 3,040

★初見時・B・Cを1問ずつ解いて
Aは5問着手できず。
dep. 受取 元取戻
3ミズ 5とぼし
1問解いて 1問解いて
A 11 B 19 C 7
X 26

★原因分析。
input/output
X 知らない忘れてた 読みとばしなど
★読んだ問題の判断、時間配分を見直す

ex.5月短答合格者の場合など

本試験の手応えにかかわらず、
9月上旬の全体向け法人説明会には参加する。

特に必要性を感じたら、就活が落ち着いてから再開。

法人税法計算についてインプット・アウトプット強化。
23目標は既に基礎マスター講義(法人税基礎)配信済み。

※12月短答以降、23目標初年度生向け上級講義(所得・消費・応用)も
受講可能(ライブ講義実施あり)。
また、論文対策講義で、理論部分や改正論点のみを扱う。

11/18(金) 合格発表

12/11(日)までに
財務計算・管理の
計算力を戻す。
テキスト、アクセス

※11/20(日)日商簿記1級
※11/23(水)19時~奨学生試験
論文対策講義開始(新宿・梅田収録)

12/11(日) 短答式本試験

租税法計算強化について

【法人税強化の進め方】

ケース1

23目標の教材で、テキスト①（法人税基礎）例題・トレーニングを復習し直す。

23目標初年度生向けの基礎マスター講義（法人税基礎）を受講し直してもOK。

来年1月までは、22目標アクセス答練を総合問題形式の演習に活用。

ケース2

23目標申込みまでは、22目標テキスト・トレーニング・アクセスを利用。

【注意】法人税法 受取配当金控除負債利子…大きな改正があるため、飛ばす。

その他の細かい改正については、23目標申込み後に論文対策講義等でおさえる。

【所得税・消費税】

12月短答以降に上級講義が開始してから、苦手な場合は受け直す。

それまでは、法人税法計算や会計学計算を優先的に進める。

合格発表まで余裕があるなら、テキスト例題・トレーニング・アクセスを使って苦手な論点の洗い出しなど。

細かな改正は12月短答以降におさえる。**※論文対策講義で理論部分や改正論点を扱う。**

学習スケジュール例④ 会計学計算・租税法計算OK

9月

本試験の手応えにかかわらず、
9月上旬の全体向け法人説明会には参加する。

10月

基本的には合格発表後再開でOK。

合格お祝い金制度は活用(10/31までに論文専攻上級本科生申込み)。

一般事業会社勤務の社会人受験生など、
合格発表後の時間が限られている場合に再開するケースあり。

11月

気になる科目についてインプット強化したい場合

・・・**Web論点別講義**や、
管理/財計テキストチェックゼミアーカイブ動画/資料を活用。

11/18(金) 合格発表

12/11(日)までの3週間で
財務計算・管理の
計算力を戻す。

テキスト、アクセス

※11/20(日)日商簿記1級
※11/23(水)19時～奨学生試験
論文対策講義開始(新宿・梅田収録)

12月

12/11(日) 短答式本試験

事前質問から 科目ごとのポイント

Q. 12月以降に始まる論文答練で戦える力をつけるには、各科目どのような勉強をしたらいいでしょうか。

→★まず、会計学計算の計算力を12/11(日)までに戻す(適宜テコ入れ)→他の科目本格始動

★できれば法人税計算の強化を行っておく(所得税や理論科目に取り組みめるように)

財務理論(租税計算とともに、稼ぎ科目にする!)

※各科目、論文対策講義も適宜活用

- Web論点別講義を受け進めて納得感を深める(まずは2~6章の基礎概念等)。

4月頃にかけて全て受け切ってもOK(2023目標では論文用のマーカーも指示あり)。

- テキストを読む際に、会計学法令基準集を一度は確認してマーク(暗記の負担を減らす)。
- 答練の出題範囲を参考にして、重要概念・論証を口頭で説明できるようにしていく(特に★3つ)。

※11月頃に確認問題集(論文形式)の解答例配付。

企業法・監査論

- 12月短答以降、答練の出題範囲をペースメーカーとして、丁寧にテキストの復習をして臨む。
- 腑に落ちないところはWeb論点別講義を受講。
- 納得感を深めた上で、重要概念・論証について口頭で説明できるようにしていく。

租税法

- アクセスが始まるまでに、法人税(次に所得税・消費税)のテキスト例題・トレーニングを復習。

会計学計算

- アクセスをペースメーカーとしてアウトプット練習。

経営学

- 問題集・テキストで苦手論点洗い出し。講義受講・質問で解消。答練後、理解不足がないか復習。
- 基礎答練前には公式をきちんと覚えて受験。理論部分は講義を受け直す。

事前質問から 22目標答練の扱い

Q. 22目標アクセス・答練で残しておくべきものを教えてください。

Q. 計算科目についてある程度基礎が付いている場合、
合格発表までの回転教材は22目標のアクセスのみで十分でしょうか。
それとも基礎・応用・直前答練等も取り入れるべきでしょうか。

→目的が「23目標アクセスが始まるまでの計算科目メンテナンス」や
計算の基礎力強化であれば、22目標アクセス・答練のうち、
残しておくのは計算科目のアクセスで十分と考えられます。

難易度の見極め練習が足りない、
ほぼ初見の問題がどうしても解きたい、
特定の論点について気に入っている答練があるということであれば、
当該答練を保存しておいてもよいでしょう。

23目標の答練が始まったら、
基本的には過年度の答練は封印（よっぽど目的があれば使う）
という扱いでOKです。

事前質問から テキスト移行について

Q.どのテキストを残してどのテキストを移行すべきか教えてください。

Q.早めに再開するため全部23目標に替えようかと考えていますが、目安を教えてください。



内容面の改正がある科目

租税法、経営学 テキスト③以降(戦略・組織論)、監査論(令和2年改訂。論文直前講義の内容)

その他の科目(財務理論、計算、管理、企業法、経営学計算)

● 22目標が初学者だったケース

以下の状態であれば、網羅的に復習を進めるにつれて徐々に更新(～4月末)。

書き込みが多く、読みにくい(特に財務理論)。すっきりした紙面にしたい。

新しいテキスト・解説の方が、使いやすいと感じる(財務計算のテキスト8、監査論など)。

心機一転新しいテキストで復習をしたい(わかったつもりでいたページも、かなり発見がある)。

重要性の変更等 check
セグメント情報
欠損 など

● 22目標が受験経験者コースだったケース

基本的に会計学計算はそのままでもよいが、その他の科目については

21目標テキストのまま使っていた場合には、適宜講義受講・テキスト刷新をしながら、

全体的な基礎のさらい直しが必要なケースが多い(2年前のテキストは基本的には使わない)。

★22目標論文答練などからの書き込みは、写さなくてOK。すっきりした紙面のままにしておく。

23目標の答練が始まったら、出題箇所マーク(もしくは5mmほどの丸カラーシールなど)。

事前質問から 模試・答練で合格圏内だった場合

Q.解答は怖くて全く見ていないです。

模試、答練では合格圏内でした。しかし本番では結果が検討つきません。
勉強を再開しようと思いますが、何から手をつけたらよいですか？

→下記について振り返り、足りない力を分析しましょう。

- 会計学計算と法人税法について、
苦手な論点がないか(テキスト目次を見るなど)
- 模試の成績について、大問ごとに大きなE判定だったもの
その原因は何か(インプット・アウトプット) ★模試の成績等を保存していなかった場合は、
久野(くの)講師の成績相談へ

インプット不足・・・Web論点別講義を見たり質問 (受講全期間の成績について、一緒に確認・分析可能)

アウトプット不足・・・今の自分に適した教材を選ぶため、科目の講師へ相談しましょう。

また、法人税法について「稼げる」状態まで達していなかった場合には、
今の時期(～3月など)であれば、テキスト例題の他に
トレーニングを完璧になるまで解き込むのも◎です。

法人税の講義を
受け直して会計→税務への
調整の考え方から復習してもok.

その他 事前質問と回答

選択科目について

Q.選択科目で統計学を選択しましたが、学習がうまくいかず今回足切りが濃厚です。

23目標に切り替えるにあたり、選択科目を変更することは可能でしょうか？

→はい、可能です。

Q.今の段階では優先度が低いとは思いますが、経営学も苦手だったので、何か対策ををするとするならば今の時期の勉強でオススメの勉強方法がありますか。

→どのような問題の場合に解けなくなるか、意味がよくわかっていない箇所のあぶり出し

ex.問題集や章末問題・テキスト数値例・答練で探して付箋を貼っておき、質問

受講開始について

Q.合格発表前にWeb論点別講義を受講したいです。

しかし受講には23目標の講座申込みをしなければならず、少しでも支出を抑えたく、残り2回の奨学生試験で高い割引を獲得してから、23目標の講座申込みをしようと考えています。この場合、23目標の講座申込みをしていない現時点では、web論点別講義を視聴する手段はないのでしょうか。

→恐れ入りますが、講座申込み前の受講開始は難しいため、

申込みまでは今お持ちの教材で学習を進めていただくことになります。

再受講割・超割で既に通常代金378,000から119,000引(31%割引)となっているため、もし奨学生試験で40位(40%割引)以上の獲得が厳しい見込みでしたら、早めに申し込んでインプット強化を進めていただくのがよいと思います。

★TAC関連のアルバイトに携わると、講座受講料の割引制度があります(「TAC バイト」でweb検索)。

就活について

Q.就活の個別相談会に申し込む際には、

ESで書くことなどを全て完成させてから行ったほうがいいでしょうか。

→TAC就職サポートのオンライン個別相談会についてでしたら、まだ9月・10月はES作成不要です。

方向性が定まっていない状態で構いませんので、説明会の感想や不安など、まずはお気軽にどうぞ。

◀本日再配布

1点でどれだけ偏差値が動くか、どの程度書くと合格ラインに達するか、試験対策再開の際には、具体的なゴールの把握に活用する。
(23目標Web School「講座からのお知らせ」欄にアーカイブ有り)

[illegible]

各種質問・相談窓口等

重要事項の掲載場所/内容

[試行導入]

TAC22目標生向け LINE公式アカウント

相談会実施情報、よくいただくご質問、
就活関連情報等について、

目標年度ごとに別アカウントでお知らせ。

お知らせ内容のイメージ▶Twitter @hirabayashi_tac

@733ghmnw LINE ID検索

TAC平林 22目標向け
LINE公式アカウント

受講生サイト「@C.P.A」



受講生サイト@C.P.A.

- 講義日程
- 個別相談 ● 質問コーナー日程表
- 本試験解答速報等
- 合格体験記



合格体験記・合格者の声

Web school

- トップページ …… ● Zoom質問コーナー(予約不要)
- 「講座からのお知らせ欄」(毎週check!)
- 「学習フォロー」… ● 教材(進度表、論点チェックリスト等)
- 質問メール ● 正誤表
- 「学習記録」 …… ● 成績表

会計士講座
TwitterTAC関西会計士
TwitterTAC会計士講座
講師Twitterリスト

TAC公認会計士講座Twitter

https://twitter.com/tac_cpa

TAC関西会計士Twitter

<https://twitter.com/TACwestCPA>

TAC講師 Twitter リスト

<https://twitter.com/i/lists/1473831538869796864>

短答アクセス出題範囲表

★詳しくは、23目標 webschool配信済みの財務計算アクセスオリエンテーションを受講。

2023年合格目標 アクセス 出題予定表 短答対策 第1回～第15回

< 財務会計論（計算） >

回数	出題内容
第1回	現金及び預金、有価証券、外貨換算会計、ヘッジ会計
第2回	貸倒引当金、棚卸資産、研究開発費とソフトウェア、資産除去債務
第3回	有形固定資産、無形固定資産、投資その他の資産、繰延資産、固定資産の減損、リース取引
第4回	引当金、退職給付会計、社債、外貨換算会計、金融商品、ヘッジ会計
第5回	純資産の部、自己株式、新株予約権、新株予約権付社債、自己新株予約権、株主資本等変動計算書、分配可能額、ストック・オプション
第6回	本支店会計、税効果会計、収益認識
第7回	連結財務諸表
第8回	連結財務諸表
第9回	企業結合、事業分離
第10回	個別キャッシュ・フロー計算書、連結キャッシュ・フロー計算書
第11回	固定資産の減損、リース取引、会計上の変更及び誤謬の訂正、株主資本等変動計算書、連結財務諸表、連結キャッシュ・フロー計算書、共同支配企業の形成
第12回	連結財務諸表、四半期財務諸表、一株当たり当期純利益、セグメント情報
第13回	企業結合、事業分離、被結合企業の株主に係る会計処理、資産除去債務、税効果会計、連結財務諸表
第14回	取締役の報酬等として株式を無償交付する取引、退職給付会計、連結財務諸表、連結キャッシュ・フロー計算書
第15回	特殊商品売買、帳簿組織、伝票会計、連結財務諸表、企業結合、事業分離

< T A C > 無断複写・複製を禁じます（23年合格目標）

2023年合格目標アクセス財務会計論 第1回出題範囲

出題分野	出題論点	2023年合格目標テキスト参照頁
現金及び預金	現金	基本テキスト① P 18
	先日付小切手	基本テキスト① P 20
	未渡小切手	基本テキスト① P 21
	現金過不足	基本テキスト① P 29
	長期性預金	基本テキスト① P 41
	当座預金	基本テキスト① P 42
	当座借越	基本テキスト① P 48
	銀行勘定調整表	基本テキスト① P 52
	有価証券取得	基本テキスト① P 112
	売却	基本テキスト① P 114
有価証券	端数利息	基本テキスト① P 119
	決算時の処理	基本テキスト① P 126
	有価証券の減損処理	基本テキスト① P 156
	親会社株式	基本テキスト① P 160
	株式分割・併合	基本テキスト① P 162
	約定日基準と修正受渡日基準	基本テキスト① P 178
	有価証券の保有目的区分の変更	基本テキスト① P 184
	未収配当金	基本テキスト① P 198
	その他資本剰余金の処分による配当を受けた株主の会計処理	基本テキスト① P 200
	新株予約権の取得者側の会計処理	基本テキスト① P 202
外貨換算会計	外貨建有価証券	
	売買目的有価証券	基本テキスト① P 240
	満期保有目的の債券	基本テキスト① P 241
	その他有価証券	基本テキスト① P 244
ヘッジ会計	減損処理	基本テキスト① P 252
	時価ヘッジ	基本テキスト① P 351

2023年合格目標 アクセス 出題予定表 短答対策 第1回～第15回

< 管理会計論 >

回数	出題内容
第1回	原価計算総論、費目別計算、部門別計算
第2回	製造間接費の配賦計算、個別原価計算、総合原価計算
第3回	総合原価計算、標準原価計算
第4回	標準原価計算、直接原価計算
第5回	管理会計総論、財務情報分析
第6回	CVP分析、予算管理、資金管理
第7回	原価企画、ABC/ABM、業務的意思決定
第8回	設備投資意思決定、分権組織とグループ経営
第9回	原価計算基準を中心とした原価計算編の正誤問題
第10回	原価計算基準を中心とした原価計算編の正誤問題
第11回	原価計算基準を中心とした原価計算編の正誤問題
第12回	原価計算基準を中心とした原価計算編の正誤問題
第13回	原価計算基準を中心とした原価計算編の正誤問題
第14回	予想問題（原価計算編）
第15回	予想問題（管理会計編）

財務計算 1～10回が基礎論点
管理会計論 1～8回が計算論点

5月短答 肢別解答率 企業法

60%~全取りだと45点

★受験生全体の正答率60%以上の問題・・・全て取る。40-60%の問題・・・6割以上取る。 $4 - 60\% \text{ 8問} \times 6 \text{割} = 24 \text{点}$
 ex.時間配分?やらかしミス?テキストを見ながらであれば解けたか? $= 69 \text{点}$

企業法	出題テーマ	正解	配点	正解率(%)	1 解答率	2 解答率	3 解答率	4 解答率	5 解答率	6 解答率
問題 1	個人商人の名板貸し	2	5		3%	74%	3%	10%	2%	7%
問題 2	商行為	6	5		2%	7%	11%	10%	22%	44%
問題 3	設立時募集株式の引受人	6	5		0%	4%	4%	2%	3%	83%
問題 4	株主の権利	3	5		4%	4%	55%	5%	21%	7%
問題 5	単元株式	1	5		78%	1%	1%	9%	8%	0%
問題 6	株券	5	5		9%	3%	22%	7%	49%	7%
問題 7	株主総会	1	5		78%	1%	15%	1%	2%	0%
問題 8	株主の議決権の代理行使	5	5		0%	0%	1%	6%	81%	9%
問題 9	株主総会の議事	1	5		93%	2%	3%	0%	0%	0%
問題 10	監査等委員会－取締役の報酬等	2	5		25%	55%	4%	9%	2%	2%
問題 11	特別取締役による取締役会決議	6	5		0%	3%	2%	4%	1%	87%
問題 12	会計参与	3	5		23%	8%	54%	3%	7%	2%
問題 13	電子公告－BS・PLの公告	5	5		31%	10%	3%	35%	19%	1%
問題 14	資本金及び準備金	6	5		1%	19%	6%	2%	2%	68%
問題 15	社債権者集会	4	5		10%	30%	6%	45%	2%	4%
問題 16	事業の譲渡等	4	5		6%	14%	5%	61%	4%	7%
問題 17	組織再編－反対株主株式買取	3	5		10%	19%	15%	30%	15%	8%
問題 18	株式交付	2	5		6%	46%	12%	16%	6%	11%
問題 19	確認書提出義務	4	5		5%	23%	4%	54%	5%	6%
問題 20	発行者による公開買付け	6	5		8%	44%	20%	8%	5%	12%

【短答リスタート生向け】考えられる原因

- ☐ 手薄な論点があった ☐ テキストをあまり読んでおらず、問題集でインプットしていた
- ☐ 直前期にテキスト偏重で問題演習不足
- ☐ 問題集の表現で覚えており、具体的なイメージができず、表現が異なると判断ができなくなった

★テキスト太枠・図表を中心に納得感が持てるように。気になったら条文確認。

まずはごく簡単な問題(ミニテストや短答問題集のうち★が多いAか、早まくり肢別問題集など)からテキストへ戻るなど。

5月短答 肢別解答率 管理会計論

★受験生全体の正答率60%以上の問題・・・全て取る。40-60%の問題・・・6割以上取る。

ex.時間配分?やらかしミス?テキストを見ながらであれば解けたか?

60%~全取りだと 理6問 計3問 22点
=52点
4-60% 理2問 計1問 18点
×64 = 10.8
= 62.8点
+ Q28点

解なしのため、
全員正解

管理会計論	出題テーマ	正解	配点	正解率(%)	1 解答率	2 解答率	3 解答率	4 解答率	5 解答率	6 解答率
問題 1	理：費目別計算・個別原価計算	5	5		5%	9%	35%	14%	24%	10%
問題 2	計：原価計算総論・費目別計算		8		12%	7%	41%	9%	19%	9%
問題 3	理：個別原価計算	1	5		80%	4%	5%	2%	5%	1%
問題 4	計：部門別計算一階梯式配賦法	5	7		1%	1%	4%	4%	86%	1%
問題 5	理：総合原価計算	2	5		1%	88%	4%	1%	1%	3%
問題 6	計：総合原価計算	2	8		4%	51%	30%	9%	3%	0%
問題 7	計：標準一標準原価差異	4	7		5%	1%	6%	76%	10%	0%
問題 8	理：標準原価計算	1	5		75%	6%	11%	2%	4%	0%
問題 9	理：管理会計総論	4	5		0%	3%	1%	77%	3%	13%
問題 10	計：業務意思一最適SM	6	7		19%	9%	36%	10%	8%	16%
問題 11	理：予算管理	5	5		28%	5%	34%	2%	25%	3%
問題 12	理：原価管理	3	5		2%	4%	64%	3%	10%	14%
問題 13	計：ABC/ABM	6	8		2%	4%	19%	7%	2%	63%
問題 14	計：業務意思一販売・追加加工	4	8		6%	20%	39%	26%	6%	0%
問題 15	理：分権組織とグループ経営	1	5		78%	6%	3%	6%	4%	1%
問題 16	計：投資意思一NPV・取替	2	7		7%	36%	24%	10%	15%	5%

難易度A.

【短答リスタート生向け】考えられる原因

理論 □手薄な論点があった □問題でインプットしており、テキストの周辺論点暗記が不足

□出やすい箇所を把握していなかった(短答理論問題集、「原価計算と本試験」冊子過去問・アクセス・答練など)

□問題集の表現で覚えており、具体的なイメージができず、表現が異なると判断ができなくなった

計算 □手薄な論点があった □テキストの体系的な理解・暗記が不足。間違えた時だけテキストに戻っていた

□数字が合わない時に粘り過ぎてしまった(最初の難易度判断に固執) □論点で難易度判断していた

★テキストの理解・暗記。トレーニングの解法プロセスが口頭で説明できる状態に。

難易度の見極め・試験中の立ち回り方については、直前答練や関東収録短答対策講義(過去問演習)を利用。

直前期は、テキスト暗記→その単元の理論問題・計算問題を、サンプルテストとして解く(テキストの内容を想起)。

5月短答 肢別解答率 監査論

60%~全取り 60点

4-60%7問 × 6割 = 21点

=8点

75(まいい)

★受験生全体の正答率60%以上の問題・・・全て取る。40-60%の問題・・・6割以上取る。

ex.時間配分?やらかしミス?テキストを見ながらであれば解けたか?

監査論	出題テーマ	正解	配点	正解率 (%)	1 解答率	2 解答率	3 解答率	4 解答率	5 解答率	6 解答率
				0 20 40 60 80 100						
問題 1	我が国の公認会計士監査の歴史	5	5		10%	1%	13%	2%	72%	1%
問題 2	公認会計士法における監査法人	2	5		20%	53%	7%	11%	3%	4%
問題 3	金融商品取引法監査制度	3	5		5%	8%	71%	2%	6%	4%
問題 4	金融商品取引法監査制度	1	5		59%	6%	5%	9%	17%	1%
問題 5	金融商品取引法監査制度	4	5		9%	7%	2%	66%	8%	5%
問題 6	会社法における監査制度	1	5		66%	4%	15%	2%	9%	1%
問題 7	会社法における会計監査人監査	3	5		2%	15%	74%	1%	1%	4%
問題 8	四半期レビュー	6	5		0%	1%	0%	8%	9%	78%
問題 9	監査・四半期レビュー業務審査	5	5		3%	0%	2%	10%	74%	7%
問題 10	監査の品質管理	4	5		26%	8%	1%	62%	1%	0%
問題 11	監査基準の改訂	4	5		4%	5%	2%	75%	6%	5%
問題 12	G A A S	5	5		0%	0%	1%	3%	87%	7%
問題 13	職業的専門家の懐疑心等	6	5		0%	0%	1%	3%	24%	69%
問題 14	監査証拠の適合性	6	5		1%	16%	2%	20%	3%	55%
問題 15	会計上の見積り	6	5		1%	9%	7%	12%	8%	59%
問題 16	その他の記載内容		5		48%	13%	6%	18%	11%	2%
問題 17	監査意見又は監査報告	3	5		16%	3%	43%	6%	27%	2%
問題 18	比較情報の監査	2	5		4%	52%	2%	34%	1%	4%
問題 19	後発事象等の監査	3	5		9%	22%	50%	2%	4%	9%
問題 20	不正リスク対応基準	1	5		63%	5%	14%	4%	11%	1%

解なしのため、
全員正解

【短答リスタート生向け】考えられる原因

- ☐ 手薄な論点があった
- ☐ 問題でインプットしており、テキストの論点暗記・体系的な理解が不足
- ☐ 初見の問題を見た時に、テキスト関連ページではなく、どこかで見た問題が頭をよぎった
- ☐ 制度論の暗記が不足

★7~9月中に、短答問題集を使いつつ、テキストの理解を進める。

基礎概念(章扉「重要コンセプト」)は口頭で説明できるように。直前期は、テキスト暗記→その単元の問題。特に制度論。

5月短答 肢別解答率 財務会計論

★受験生全体の正答率60%以上の問題…全て取る。40-60%の問題…6割以上取る。4-60% 理7問 計個5問 連5/6=116

ex.時間配分?やらかしミス?テキストを見ながらであれば解けたか?

理2問 計個5問 連1問=60
60×6割=36=152点

【短答リスタート生向け】

考えられる原因

理論

- 手薄な論点があった
- 問題でインプットしており、テキストの論点暗記・体系的な理解が不足
- 違う表現だと理解ができず判断できなかった(特に伝統論)

★短答問題集を使いつつ、テキストの理解を進める。基礎概念(各章扉の「word」)は口頭で説明できるように。財理はWeb論点別講義について特に2~6章は必ず見直しておく。

計算

- 手薄な論点があった
- 当初の難易度の判断に固執(数字が合わず粘った)
- 知識暗記不足
- やらかしミス
- スピード不足
- ★直前期は、問題を少し解く→他のパターンを想起しつつ、テキストをざっと確認(2週間以内1周を目安)

財務会計論	出題テーマ	正解	配点	正解率(%)	1 解答率	2 解答率	3 解答率	4 解答率	5 解答率	6 解答率
問題 1	理: 財務会計の基礎概念	2	8		2%	86%	4%	4%	0%	2%
問題 2	理: 企業会計原則の一般原則等	3	8		4%	1%	74%	0%	14%	4%
問題 3	計: 売掛・受手・電子記録債権	1	8		66%	11%	9%	7%	3%	1%
問題 4	計: 棚卸資産	2	8		1%	79%	5%	6%	2%	4%
問題 5	計: 無形固定資産	2	8		2%	37%	10%	40%	6%	3%
問題 6	計: 流動負債	4	8		3%	7%	18%	53%	10%	5%
問題 7	計: 資産除去債務	4	8		2%	1%	4%	84%	4%	1%
問題 8	理: 純資産-自己株式	1	8		95%	1%	0%	1%	1%	0%
問題 9	理: 包括利益の表示	4	8		13%	3%	2%	75%	5%	1%
問題 10	理: 1株当たり当期純利益	6	8		1%	1%	8%	18%	28%	41%
問題 11	計: CF計算書・外貨換算会計	4	8		7%	6%	28%	39%	14%	4%
問題 12	計: 貸倒引当金	5	8		3%	31%	25%	7%	26%	5%
問題 13	計: ストック・オプション	6	8		4%	3%	9%	4%	26%	52%
問題 14	理: リース取引	1	8		62%	2%	15%	0%	18%	1%
問題 15	計: 収益認識	5	8		4%	5%	15%	11%	54%	9%
問題 16	計: 退職給付会計	2	8		6%	41%	32%	5%	8%	5%
問題 17	理: 税効果会計	6	8		2%	13%	2%	15%	5%	60%
問題 18	計: 外貨換算会計-予約・振当	1	8		74%	8%	10%	4%	1%	1%
問題 19	理: 持分会社	3	8		11%	9%	50%	4%	15%	9%
問題 20	計: 固定資産の減損	4	8		8%	24%	2%	59%	3%	1%
問題 21	計: 研究開発とソフトウェア	5	8		3%	5%	15%	9%	60%	5%
問題 22	理: 企業結合・事業分離等	6	8		1%	7%	2%	17%	3%	67%
問題 23	総: 連結-関連会社株式	3	4		2%	7%	81%	4%	1%	2%
問題 24	総: 連結-一段階取得に係る差益	2	4		3%	75%	13%	2%	3%	2%
問題 25	総: 連結-のれん	4	4		2%	3%	11%	65%	14%	3%
問題 26	総: 連結-関連会社株式	2	4		7%	58%	18%	8%	5%	1%
問題 27	総: 連結-非支配株主持分	2	4		4%	77%	10%	3%	3%	1%
問題 28	総: 連結-関連会社株式	2	4		1%	74%	13%	3%	3%	3%

短答免除

2023年論文合格目標

論文専攻上級本科生

短答免除のアドバンテージを活かした論文特化型カリキュラム！

合格返金制度で安心！
論文合格発表までの期間を有効活用！

TACでは「合格返金制度」もご用意しており、2022年論文式試験の結果待ち期間も有効活用できます。この安心サポートで、本試験後の実力の維持・向上に取り組めます。

論文対策に特化した講義！
『論文対策講義』で
論文答案の作成力を向上！

論文対策講義では、論文式試験の出題傾向や重要度を加味した、講義+演習型のハイブリッド講義を展開しています。論文対策に特化した内容となっているため、合格に必要な知識やテクニックをしっかりと身につけることができます。

カリキュラム
Curriculum

Curriculum		2022年9月	10月	11月	12月	2023年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	…11月
		インテグレーション(注1・注2)												
論文式試験科目	会計学	財務会計論	●Web講義別対策講義			●論文対策講義(7回)						論文直前講義(1回)		
		答 練	●Web講義別対策講義			●論文対策講義(8回)						論文直前講義(1回)		
		アクセス答練				論文対策アクセス答練(計14回)				理論補強	答練	論文直前答練(3回)		
	管理会計論	●Web講義別対策講義			●論文対策講義(7回)							論文直前講義(1回)		
	答 練				論文基礎答練(3回)				論文応用答練(2回)			論文直前答練(3回)		
	アクセス答練				論文対策アクセス答練(14回)							論文直前答練(3回)		
	監査論	●Web講義別対策講義			●論文対策講義(8回)							論文直前講義(1回)		
	答 練				論文基礎答練(3回)				論文応用答練(2回)	理論補強	答練	論文直前答練(3回)		
	企業法	●Web講義別対策講義			●論文対策講義(6回)							論文直前講義(1回)		
	答 練				論文基礎答練(4回)				論文応用答練(2回)	理論補強	答練	論文直前答練(4回)		
	租税法				入門・基礎マスター講義(9回・先行)			入門・基礎マスター講義(9回・後行)	上級講義(18回)			短期集中講義(Web)		
	答 練				論文対策講義(6回)			論文基礎答練(3回)	論文応用答練(2回)			論文直前講義(1回)		
	アクセス答練				論文対策アクセス答練(12回)					理論補強	答練	論文直前答練(3回)		
	経営学				上級講義(16回・先行)			上級講義(16回・後行)				論文直前講義(1回)		
	答 練				論文基礎答練(2回)			論文応用答練(2回)		理論補強	答練	論文直前答練(3回)		
	経済学				上級講義(19回)							論文直前講義(1回)		
答 練				論文基礎答練(3回)			論文応用答練(3回)				論文直前答練(3回)			
民法				上級講義(26回)							論文直前講義(1回)			
答 練							論文基礎答練(3回)	論文応用答練(2回)			論文直前答練(4回)			
統計学				上級講義(12回)							論文直前講義(1回)			
答 練				論文基礎答練(4回)			論文応用答練(2回)				論文直前答練(4回)			
就職サポート		▶ 監査法人就職活動支援 ▶ 就職・進路相談室 ▶ 就職スタートアップ研修(有料) ▶ TACプロフェッションバンクの就職職支援												
		第1回 TAC 論文式全国公開模試												
		第2回 TAC 論文式全国公開模試												
		論文式試験												
		合格発表												

Web 論文別対策講義で効率的な復習！
学習論点を網羅した
Web講義で効率学習！

理解不足や苦手意識のある論点を、当講義でフォローアップできます。論点別に区分けされたWeb配信講義で、自身が学習したい論点をピンポイントで学べるため、特定論点を効率的かつ集中的に学習することが可能です。

Web 論文別対策講義 P20

租税法は3種類の講義を受講OK！
目的別に受講できる
カリキュラム

学習開始時期を設けます。また、租税法は改正論点と理論対策に特化した「論文対策講義」に加えて、基礎から再学習できる「入門・基礎マスター上級講義」や「短期集中講義(Web)」も受講できるため、租税法を得点源としたい方に最適なカリキュラムです。

租税法カリキュラム P25

充実のアウトプット対策！
アクセス答練&
理論補強答練つき！

「アクセス答練」や「理論補強答練」を加えた各種アウトプット対策も充実！貴重な答練を繰り返し解くことで、実力に磨きをかけます！

アウトプット対策 P28

本試験前の腕試し！
本番さながらの
全国公開模試！

全計士受験者で多数の組織を誇る公開模試を実施。本試験に近い臨場感を体験できることも、本試験前日の成績処理により、客観的かつ高い精度で、ご自身のレベルを確認できます！

スケール模試 P28

年間を通した
充実の
就職サポート！

「情報提供」「就活スキルアップ」「個別相談」の3つの柱で、みなさんの内定獲得に向け、就職活動をサポートしていきます！

就職サポート P27

キャンペーン
期間

超 割

2022年
8月22日(月)~12月5日(月)

早 割

2022年
12月6日(火)~1月31日(火)2023年
1月31日(火)オススメ
コース！再受講割引
対象コース
P68だれでも
短答免除割引
対象コース
P68

合格お祝い金は10/31申込みまで

学習メディア

学習メディア一覧 P20

●全メディアWebフォロー&音声DLフォロー標準装備 P23

通学メディア

教室+Web講座

ビデオブース+Web講座

講義日程はTACホームページ上の「TACの講義日程」より検索できます。なお、受講料・送料・クラス料は、ビデオブース講座となる場合がございます。

通信メディア

Web通信講座

2022年8月下旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

2022年9月上旬(予定)

講義
日程は
コチラ

web.tac-school.co.jp/cpa_nittei

受講料

●割引制度 P20 ●申込方法 P22 ●申込書の記入例・クラスNo. P20

通常受講料 P64

通学メディア

学習メディア

教室+Web講座

ビデオブース+Web講座

236-KBA

236-KBB

236-KB1

236-KCA

236-KCB

236-KC1

236-KDA

236-KDB

236-KD1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-KBA

236-KBB

236-KB1

236-KCA

236-KCB

236-KC1

236-KDA

236-KDB

236-KD1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

236-NCB

236-NC1

236-NDA

236-NDB

236-ND1

236-NBA

236-NBB

236-NB1

236-NCA

2023年合格目標 受講料一覧

通常受講料 P64 クラスNo.一覧・申込書記入例 P70

再受講割引
だれでも短答免除割引

再受講割引について

だれでも短答免除割引について

〈対象者〉
過去にTAC公認会計士講座の本科生コースを受講された方
※合格目標、学習メディアは問いません(ただし、解約者は除く)。
※再受講割引の適用対象であることが不明な場合は、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。

〈対象者〉
2023年試験で短答免除の権利をお持ちの方
※短答免除の権利をお持ちの方は、TAC受講料が異なります。下記の割引受講料でお申込みが必要です。
※割引対象コースは、下記「短答免除者向けコース」に限ります。

〈ご利用方法〉
・他の割引制度との併用はできません。ただし、科目免除割引(P62)に併用可能です。
・お申込み時に本人の申請があった場合に限り、適用されます。お申込み後に、返っての適用はできません。
・再受講割引のお申込みの場合、会員登録済(申込の届出は21期の割引)が必要です。会員登録が完了した場合は、お申込み時に申し込めます。
・だれでも短答免除割引のお申込みの場合、短答免除を証明する書類の提出(届出の場合は21期の割引)が必要です。
(e受付(インターネット)申込みについて)
下記ページをご覧ください。
https://www.tac-school.co.jp/kouza_kaikei/advanced_waribiki/



短答受験者向け上級コース 再受講割引

■12月短答受験 上級Wチャンス本科生
超前期キャンペーン期間:2022年5月30日(月)~6月13日(月)
早期キャンペーン期間:2022年6月14日(火)~9月30日(金)

学習メディア	超前期 & 早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	再受講割引受講料	コースNo.	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	超前期 235-QBA	¥322,000	235-QB1	¥357,000
	早期 235-QBB	¥329,000		
Web通信講座	超前期 235-QCA	¥322,000	235-QC1	¥357,000
	早期 235-QCB	¥329,000		
DVD+Web通信講座	超前期 235-QDA	¥378,000	235-QD1	¥413,000
	早期 235-QDB	¥385,000		

■12月短答受験 基礎フルバック上級本科生

学習メディア	通常	
	コースNo.	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	230-QB1	¥502,000
	230-QC1	¥502,000
DVD+Web通信講座	230-QD1	¥562,000

■5月短答受験 上級ストレート本科生
早期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~2023年1月31日(火)

学習メディア	早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	再受講割引受講料	コースNo.	再受講割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	早期 236-QBB	¥301,000	236-QB1	¥329,000
	早期 236-QCB	¥301,000		
Web通信講座	早期 236-QDB	¥357,000	236-QD1	¥385,000

短答免除者向け上級コース 再受講割引 / だれでも短答免除割引

■短答免除 論文専攻上級本科生
超前期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~12月5日(月)
早期キャンペーン期間:2022年12月6日(火)~2023年1月31日(火)

学習メディア	超前期 & 早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料	コースNo.	再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	超前期 236-NBA	¥259,000	236-NB1	¥294,000
	早期 236-NBB	¥266,000		
Web通信講座	超前期 236-NCA	¥259,000	236-NC1	¥294,000
	早期 236-NCB	¥266,000		
DVD+Web通信講座	超前期 236-NDA	¥315,000	236-ND1	¥350,000
	早期 236-NDB	¥322,000		

■短答免除 上級論文答練パック本科生
早期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~2023年1月31日(火)

学習メディア	早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料	コースNo.	再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	早期 236-SBB	¥224,000	236-SB1	¥245,000
	早期 236-SCB	¥224,000		
DVD+Web通信講座	早期 236-SDB	¥280,000	236-SD1	¥301,000

■短答免除 上級論文答練パック テキスト・問題集パック
早期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~2023年1月31日(火)

学習メディア	早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料	コースNo.	再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料
資料通信講座	早期 235-ZEB	¥21,000	235-ZE2	¥28,000

※お申込みにあたっての注意事項は、P43をご覧ください。
※論文試験科目合格者の受験料はP62「科目免除割引」をご覧ください。 ※早期(超前期)キャンペーンと各割引制度の併用は、P60をご覧ください。 ※受講料には教材費・消費税込10%が含まれます。
※0円スタートの会員番号をお持ちの方は、受講料のほかに別途入会金¥10,000(消費税込)が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
※通常受講料にてお申込み、割引制度の対象者である旨を申し出られなくても差額の返金等には応じることはありません。

2023年合格目標 受講料一覧

クラスNo.一覧・申込書記入例 P70

上級コース 本科生受講料

短答受験者向け 上級コース

キャンペーン期間中は
最大¥35,000
お得!!

免除対象者は
さらにお得!!
詳細はP25へ

■12月短答受験 上級Wチャンス本科生
超前期キャンペーン期間:2022年5月30日(月)~6月13日(月)
早期キャンペーン期間:2022年6月14日(火)~9月30日(金)

学習メディア	超前期 & 早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	超前期 235-NBA	¥406,000	235-DB1	¥441,000
	早期 235-DBA	¥413,000		
Web通信講座	超前期 235-NCA	¥406,000	235-DC1	¥441,000
	早期 235-DCA	¥413,000		
DVD+Web通信講座	超前期 235-NDA	¥462,000	235-DD1	¥497,000
	早期 235-DDA	¥469,000		

■12月短答受験 基礎フルバック上級本科生

学習メディア	通常	
	コースNo.	受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	230-PB1	¥600,000
	230-PC1	¥600,000
DVD+Web通信講座	230-PD1	¥660,000

■5月短答受験 上級ストレート本科生
早期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~2023年1月31日(火)

学習メディア	早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	早期 236-QBA	¥385,000	236-DB1	¥413,000
	早期 236-QCA	¥385,000		
Web通信講座	早期 236-QDA	¥441,000	236-DD1	¥469,000

短答免除者向け 上級コース 再受講割引 / だれでも短答免除割引受講料 P68

■短答免除 論文専攻上級本科生
超前期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~12月5日(月)
早期キャンペーン期間:2022年12月6日(火)~2023年1月31日(火)

学習メディア	超前期 & 早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	超前期 236-KBA	¥343,000	236-KB1	¥378,000
	早期 236-KBB	¥350,000		
Web通信講座	超前期 236-KCA	¥343,000	236-KC1	¥378,000
	早期 236-KDB	¥398,000		
DVD+Web通信講座	超前期 236-KDA	¥398,000	236-KD1	¥434,000

■短答免除 上級論文答練パック本科生
早期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~2023年1月31日(火)

学習メディア	早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
教室+Web講座 / ビデオブース+Web講座	早期 236-LBB	¥280,000	236-LB1	¥301,000
	早期 236-LCB	¥280,000		
DVD+Web通信講座	早期 236-LDB	¥336,000	236-LD1	¥357,000

■短答免除 上級論文答練パック テキスト・問題集パック
早期キャンペーン期間:2022年8月22日(月)~2023年1月31日(火)

学習メディア	早期 キャンペーン		通常	
	コースNo.	受講料	コースNo.	受講料
資料通信講座	早期 235-ZEA	¥66,000	235-ZE1	¥63,000

※お申込みにあたっての注意事項は、P43をご覧ください。
※論文試験科目合格者の受験料はP62「科目免除割引」をご覧ください。 ※早期(超前期)キャンペーンと各割引制度の併用は、P60をご覧ください。 ※受講料には教材費・消費税込10%が含まれます。
※0円スタートの会員番号をお持ちの方は、受講料のほかに別途入会金¥10,000(消費税込)が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
※通常受講料にてお申込み、割引制度の対象者である旨を申し出られなくても差額の返金等には応じることはありません。



デジタルパンフレット
(スマホで閲覧可能)

会計士講座TOP→
ページ下部から登録

TACの強み

学習フォロー

コースガイド

カリキュラム

受講料・申込方法

TACの強み

学習フォロー

コースガイド

カリキュラム

受講料・申込方法

<リアルタイムQ&A>【MEMO】

残りの科目や。

Q 租の免除を使うか? → テニスが苦ではないか? など考慮。

【就活面】

オフィスカジュアル。

Q. 「私服で」と言われたら? → えり付き. ~~ビジネス~~ ~~サングラス~~

Q. 「特技」や「頑張ったこと」が難しい

面接中の話のネタに
なればOK.

5W1H

格好良い業績でなくOK

その時の行重みや考えを伝える

業界の方向性や
状況

Q. 業種・分野など

自分の興味を絞るには?

① 新卒向け業界研究本 2冊

② 会計士協会「登録情報」

③ 法人パンフ

組織図や
売上など

【MEMO】